

①【自校の重点ポイント：ア「学習課題」と「まとめ」の質の向上】

和歌の魅力について考え、表現し、伝え合うことを通して、和歌に描かれた情景や心情について考えを深める活動である。学習課題は「あなたの見つけた和歌の真の魅力は？」である。生徒は前時までに「自分なりの和歌の魅力」をまとめている。本時は友達との素朴な感想や疑問を大切に話し合い、新たな視点に気付いたり、表現について問い直したりする。そして、和歌に描かれた情景や心情について考えをより深めることとなる。そのような意味で、「真の魅力」と表現した。友達との交流の中で見つけた新たな魅力と、すでにまとめている魅力もふくめて「真の魅力」となり、それが本時のまとめである。千年以上読み継がれてきた言葉のおもしろさ、変わらぬ人の思い、昔と今の共通点・相違点などを和歌の魅力としてまとめてほしい。

②【生徒の思考の過程が分かるノート・プリントづくり】

本時に使用するワークシートは2種類ある。1枚目は友達との交流のためのワークシートで、意見交換が自然な形でできるように工夫した。2枚目は和歌の魅力を記入したワークシートである。このワークシートは上段は生徒が和歌をどのように読んだかを可視化できるように工夫した。下段は、和歌の魅力をまとめたもので、掲示して多くの人に和歌を紹介するという目的で作られている。下段のワークシートは話し合いで新たに気付いた和歌の魅力や練り直した表現を最後に書き足して完成するという形になっている。

第3学年 国語科学習指導案（略案）

1 単元(題材)名 いにしへの心と語らう 「君待つと一万葉・古今・新古今」

2 単元(題材)の目標

(1) 知識及び技能

(3) ア 五感や表現技法に注目して和歌を読むことを通して、その世界に親しんでいる。

(2) 思考力、判断力、表現力等

・和歌を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、自然などについて自分の意見をもっている。

【C 読むこと エ】

(3) 主体的に学習に取り組む態度

・自分の選んだ和歌について、積極的にその魅力について考え、表現し、伝え合おうとしている。

3 単元(題材)の指導計画（全10時間）

第1次「万葉集・古今和歌集・新古今和歌集」和歌の基礎知識・鑑賞の仕方・内容理解（6時間）

①和歌について知る。映画「ちはやふる 予告」の視聴。五色百人一首を行う。

②修学旅行に関する和歌の復習。和歌の基礎知識や主な表現技法の確認。百人一首から三首選択。

③万葉集について知る。(NHKFORSCHOOL・資料集・教科書)

④古今和歌集・新古今和歌集・仮名序について知る。(DVD・資料集・教科書)

⑤和歌の鑑賞の仕方について考える $\boxed{1}$ 。⑥和歌の鑑賞の仕方について考える $\boxed{2}$ 。

第2次「和歌の魅力の紹介」作成・発表（4時間 本時10/10）

⑦百人一首から一首選び、和歌の魅力について調べる。⑧選んだ和歌の魅力についてまとめる。

⑨友達の和歌について、ワークシートや資料を読み、魅力や疑問を述べる。

⑩自分の心に響いた和歌について発表し、仲間とのやりとりを通して魅力について考えを深める。

4 本時の計画(10時間目/全10時間)

(1) 本時のねらい

○和歌の魅力について考え、表現し、伝え合うことを通して、和歌に描かれた情景や心情について考えを深める。

(2) 本時の展開 ※意識して取り組むフレームワークを○で囲む→「問題解決型」・「技能習得型」**「単元型」**

学習活動	教師の働きかけ(T)と予想される生徒の反応(S)	■評価 ○留意点
<p>導入</p> <p>1. 本時の学習内容の確認。 【4分】</p>	<p>T1:「昨日は友達の和歌について感想や疑問をまとめましたね。」 T2:「今日はみんなの選んだ和歌を紹介してもらいます。その後友達にもその和歌について考えてもらいましょう。」 S1:「今日は、友達の和歌について感想を言ったり、疑問を述べたりすることで、和歌について深く考えるんだな。」</p>	<p>○パワーポイントを使い、視覚に訴えて、本時のねらいを説明する。</p>
<p>展開</p> <p>2. 自分の選んだ和歌について紹介。4人班 【12分】</p> <p>3. 次の学習内容の確認。 【3分】</p> <p>4. 友達の意見を聞いて自分の和歌について考える。 【20分】 ペア→個人→ペア</p> <p>5. 発表が終わった人から、和歌の魅力をまとめ</p>	<p>〈学習課題〉あなたの見つけた和歌の真の魅力とは？</p> <p>T3:「自分が選んだ和歌について、4人班で紹介しましょう。」 「みんな、すばらしい魅力に気付いていますね！」 「発表は12分取ります。終わった班はペアの発表の準備をして待っていてください。」 4人班 S3:「百人一首大辞典の・・・ページを開いてください。私の選んだ和歌は・・・です。現代語訳は・・・です・・・。」</p> <p>T4:「どの和歌もすばらしい魅力がありますね。」 「これからペアの発表に移ります。友達の感想や疑問を聞いて、和歌の魅力や自分の表現についてももう一度考えてみましょう。」</p> <p>T4:「ペアの発表が終わり次第、友達の疑問に答えられるように考えてください。二人の考えがまとまったら、お互いの疑問について話し合ってください。」 「発表の手順は、先程配布したプリントに沿ってください。」</p> <p>S4:「次はペアでの話し合いだな。友達の疑問に答えられるかな。」 ペア→個人→ペアの流れ</p> <p>【ペアでの発表】 S4:「私は〇〇さんの・・・がすごいと思うな。」 「私はこの和歌の・・・が好きだな。」 「私は・・・についてもっと話を聞きたいな。」 「私は・・・がわからないな。」</p> <p>【発表を受けて、個人の考えの深まり】 S4:「〇〇さんが聞いたがっているのは・・・のことだな。」 「・・・という言葉でわかるかな？」 「・・・について資料をもう一度読んでみよう。」</p> <p>【個人の考えがまとまり、発表】 S4:「〇〇さん、できた？それでは説明するね。」 「・・・についてだけど、・・・という意味で・・・。」</p> <p>【ペアでの発表を受けて、個人のまとめ】 S4:「・・・さんも共感してくれてうれしい。〇〇が魅力だ。」 「〇〇さんの疑問から・・・に気が付いたよ！」 「・・・が魅力と自分で書いていたけど、・・・という言葉の方</p>	<p>○学習課題と授業の流れを確認させる。</p> <p>○発表の手順は事前に配布しておく。</p> <p>■自分や友達の選んだ和歌について、積極的にその魅力について考え、伝え合おうとしている。</p> <p>○次の学習内容の確認を行う。</p> <p>○ペアの隊形に移動する。</p> <p>■友達と交流し、自分との考え方・感じ方・表現の違いに気付いている。</p> <p>○10分経ったら知らせる。</p> <p>■和歌に対して、深く共感したり、豊かに想像したりして、自分の考えを深めている。</p> <p>■五感や表現技法に注目して和歌を読むことを通して、描かれている情景や心情について想像している。</p>

<p>る。</p> <p>6. 三首の和歌を使いまとめる。 【10分】 ペア→全体</p>	<p>がより伝わるなあ。」</p> <p>T5:「発表が終わった人から、新たに気付いた事柄についてワークシートにまとめましょう。」</p> <p>S5:「・・・さんの疑問から・・・ということに気が付いたから、これをもう一つの魅力としてまとめよう。」</p> <p>S5:「・・・さんが・・・に共感してくれたから、この和歌の魅力はやっぱり・・・だなあ。」</p> <p>ペア→全体</p> <p>T6:「Aさんは和歌のすばらしい魅力に気付きましたね。紹介してください。」</p> <p>S6:「この和歌の魅力は・・・です。」</p> <p>T7:「ペアのBさんはどんな疑問を出したのですか？」</p> <p>S7:「・・・です。」</p> <p>T8:「BさんはAさんからどんな答えをもらったのですか？」</p> <p>S8:「・・・です。」</p> <p>T9:「なるほど、Bさんのおかげで・・・に気付きましたね。」 Aさんはもともと「表現」に魅力を感じていたけど、「昔と今の共通点」にも気付いたのですね。(例①)」</p> <p>T9:「なるほど、Bさんのおかげで・・・に気付きましたね。」 Aさんは、「人の思い」が魅力だといっていました、この和歌に使われている「言葉」の魅力にも気付いたのですね。(例②)」</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>〈まとめ〉和歌の魅力は、みんなが見つけたように「千年以上読み継がれてきた言葉のおもしろさ」、「変わらぬ人の思い」、「現代と昔の共通点・相違点」などですね。</p> </div>	<p>○友達感想や意見を聞いて、新たに気付いたことから、和歌の魅力を再度考えるように促す。</p> <p>○話し合いが続いているペアがいるので、机間指導をしながら声を掛ける。</p> <p>○代表の生徒の考えを紹介し、「表現」「人の思い」「現代と昔の共通点・相違点」の3つの観点から和歌の魅力をまとめる。</p> <p>○生徒の気付きから見つかったことを新たな魅力として紹介する。</p>
<p>終末</p> <p>7. 振り返り 次時の予告 【1分】</p>	<p>T10: 振り返りカードに、あなたの和歌の「真の魅力」とはなんだと思ったか書いてください。このワークシートは廊下に掲示して、みんなにみてもらいましょう。みなさんががんばりましたね。</p>	

(3) 本時の評価

・和歌の魅力について考え、表現し、伝え合うことを通して、和歌に描かれた情景や心情について考えを深めることができたか。

・具体的な評価基準

	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	主体的に学習に取り組む態度
A	<p>・五感や表現技法に注目して和歌を読むことを通して、描かれている情景や心情について想像している。</p>	<p>・友達と交流し、自分との考え、感じ方、表現の違いに気付くことを通して、和歌に対して、深く共感したり、豊かに想像したりして、自分の考えを深めている。</p>	<p>・自分の選んだ和歌や友達の選んだ和歌について、積極的にその魅力について考え、表現し、伝え合おうとしている。</p>

5 板書計画

